

令和5年度第3回愛媛県松山構想区域地域医療構想調整会議の
開催結果について

- 1 会議の名称 令和5年度第3回愛媛県松山構想区域地域医療構想調整会議
- 2 開催日時 令和6年2月28日（水） 19：00～20：45
- 3 開催場所 愛媛県中予地方局 7階 大会議室
- 4 出席者 委員23名（うち代理1名）、地域医療構想アドバイザー2名、
オブザーバー1名、関係者7名、委員随行者7名、事務局等10名
- 5 傍聴者 傍聴者4名、報道関係1名
議事（1）～（4）を公開にて開催
- 6 議 事
 - （1）講演「定量基準分析による病床機能報告の分析結果」
株式会社日本経営の角谷 哲 氏から、定量基準分析による病床機能報告の分析結果及び松山医療圏の課題について講演があった。
 - （2）今後の地域医療構想について
県医療対策課から、令和7年以降の国の方向性（人口減少に転じる2040年頃を視野に入れた新たな地域医療構想策定に向けた検討）及び令和6年度の愛媛県地域医療構想に係る取組み（各医療圏の課題分析を行い、医療機関間の議論を支援（最大3圏域））について説明があった。
 - （3）第8次愛媛県地域保健医療計画の概要について
県医療対策課から、今年度末までに策定する第8次愛媛県地域保健医療計画の概要について説明があった。
 - （4）公立病院経営強化プランについて
愛媛県立中央病院、国民健康保険久万高原町立病院の同プランについて説明があり、いずれも地域医療構想と整合性があると認められた。
 - （5）病床機能再編支援事業について【非公開】

(6) 公的医療機関等 2025 プランの変更について

独立行政法人国立病院機構愛媛医療センターから一般病床の削減（急性期 150 床→104 床、慢性期 210 床→204 床）及び結核病床の削減（20 床→16 床）を実施することで、効率的な病床運用を行い、地域医療に引き続き貢献するため、プランを変更したいとの説明があった。病床が減少することによる救急や感染症対応への影響について質問があり、従来どおりの受け入れは可能との回答があった。協議の結果、同センターの申出について賛同が得られた。

(7) 紹介受診重点医療機関について

令和 5 年度外来機能報告の結果により、紹介受診重点外来に関する基準等を満たし、紹介受診重点医療機関となる意向のある 7 施設が同機関となることについて、賛同が得られた。

継続	愛媛県立中央病院、愛媛大学医学部附属病院、済生会松山病院、松山赤十字病院、四国がんセンター、愛媛医療センター
新規	佐藤循環器科内科